

令和6年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
明和町	③学校と家庭の課題	放課後等における多様な体験活動	アフターコロナの影響は大きく、単位子ども会の約2割が解散するなど、地域のつながりが希薄化している。学校・家庭・地域が連携・協働して、子どもの成長を地域で支える必要がある。	障がいの有無に関わらず子供から高齢者まで誰もが一緒にそして安全に楽しむことができるスポーツとしてポッチャの交流会を各小学校の体育館等にて開催。子どもと地域住民との交流の場を設けることができた。	・子ども、保護者及び地域住民との世代間交流事業を定期的で開催する。 ・ニーズ調査(アンケート)を実施する。	地域との交流の場が増え、活動拠点ができる。	地域交流事業の開催日数と参加人数	30	%	50	117	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた。地域の協力を得ながら、交流事業としてポッチャを全放課後子ども教室で開催。幅広い年齢層の方が参加し、多様な体験活動を実施することができた。参加者に対してアンケートを実施することができなかったのので、次年度は実施したい。地域の教育力を向上させ、地域で子どもを育てる環境の形成および、子どもたちに様々な体験活動を通じて、地域とのつながりを深めていきたい。